

2024年 1月20日

日本学校心理士会 会員各位

日本学校心理士会愛媛支部
支部長 橋本 巖

2023年度日本学校心理士会愛媛支部第2回研修会のお知らせ

さて、標記の研修会を開催いたします。今回の研修会では、愛媛大学教育学部の浅川淳司先生を講師にお招きいたしまして、乳幼の数量能力の発達についてご講演頂きます。会員の皆様は、受講されますと1P(B1)がつきます。万障繰り合わせの上、是非受講いただきますよう御案内申し上げます。

記

- (1) 日時 2024年2月3日(土) 14:00～16:00
- (2) 会場 愛媛大学 教育学部4号館(4F E42番教室)
〒790-8577 松山市文京町3番
- (3) 講師 愛媛大学教育学部 幼児教育教室
准教授 浅川 淳司 先生
- (4) 研修テーマ 「乳幼児期からはじまる数量能力の発達」

一般的に、数量能力の発達は、算数を学びはじめる修学以後だと考えられているかもしれない。日本の場合は、確かに、体系的に数量について学び始めるのは就学以後になるが、実際には、就学前から数量能力は発達している。もっと言えば、近年の赤ちゃん研究の成果から、生得的と考えられる数量能力の存在も明らかにされてきている。

本研修では、乳児期・幼児期を通じて児童期前期までにどのように数量能力が発達するのか概説する。くわえて、数量能力に発達に手指がどのように関係しているかについても説明する。私達は、数をかぞえたり計算したりする際に手指を使用しているが、就学以後に手指を使っていると否定的に捉えられたり、手指を使っていないことが評価の対象となる。しかし、手指の利用は数量能力の発達に寄与し、手指の認識や運動など様々な手指の側面も数量能力に関係していることが明らかにされているため、手指を含めて数量能力の発達を考えたい。

- (5) 会費等 無料
※受講者1P(B1)
- (6) 研修会に関する問い合わせ先
愛媛学校心理士会(日本学校心理士会愛媛支部)事務局 中山 晃
住所① 愛媛県松山市文京町3 愛媛大学 教育・学生支援機構
電話② 089-927-8936 / FAX 089-927-8340
Email: nakayama.akira.mm@ehime-u.ac.jp